

認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会  
Society of Study for Community Welfare (略称 SSCW)

発行：認定NPO法人 地域福祉を考える会  
発行人：理事長 宮森 孝史  
事務局：〒259-1142

伊勢原市田中256番地の1-301  
TEL・FAX 0463-95-6665  
メール office@tiikifukusi.com  
ホームページ http://tiikifukusi.com/

# ニュースレター

## 「この夏の想いで～金子みすゞさんに会いに～」

理事長 宮森 孝史

連日猛暑の日々が嘘のように、すっかり秋の風になり、先日は本当に綺麗な満月を拝むことができました。この夏、例年の湘南合宿の予定もなかったのですが、以前から熱望していた金子みすゞさんに会いに、山口県長門市仙崎への旅に出かけました。準備下手の私のために同僚3人がしっかり計画を設定、本当に充実した思い出深い時間を過ごすことができました。感謝です。さてさて二泊三日の山口旅の顛末は・・・。

初日は、小田原～新大阪～新山口まで新幹線で移動し、高速バスで維新の風が誘う世界遺産の町・萩へ。異色の四人組が目立つのか随所で



で声をかけられガイドブックの内容を超える観光が楽しめました。地方では私たちがそこでの田舎者なのです。興味深かったのは、道案内や食事時の注文の時に語られる方言の解釈が四人それぞれ異なり、えっ？あっ？の体験が楽しめたことです(決して皆の聴覚が加齢の影響を受けていたのではないことを信じて！)。松下村塾、明倫学舎、城下町散策で十分になった空腹を新鮮な食材と地酒で満たし一日目は終了。

さあ、いよいよ仙崎です。天気の前崩れ前にと、仙崎港から日本海に浮かぶ青海島周遊の旅へ。心配したほどの荒れもなく、素潜りの海女さんたちの漁風景も楽しむことができました。そして、今回の旅のメイン、金子みすゞさんの町散策へ。みすゞさんに想いをよせながら復元された金子文英堂、記念館、お墓参り。移動中、降ったり止んだりを繰り返す霧雨は、みすゞさんの涙雨だったのでしょうか。ご自分の一人娘(ふさえさん)を守るために、26歳という短い人生を自死というかたちで閉じた悔しさが伝わ



みすゞの墓(遍照寺)・・・手を合わせ

ってくるようでした。自死を前に書き残したとされる手紙の展示は無く、みすゞさんには珍しく辛らつな内容であったとされる元夫に当てた手紙の内容を知ることが叶いませんでした。時代は残酷なのですね。でも、晴天でなくてよかった。ふさえさんは現在91歳、海老名市にお住いとすると記念館の方より伺いました。その後、元乃隅稻成神社、竜宮の潮吹き、千畳敷をドライブし、二日目の宿、長門湯元温泉へ。十分すぎる料理と地酒に、二次会用に準備した食材を消化し切れぬまま二日目は更けて行きました。(次号続く)



元乃隅稻荷神社

# いせはらみらいクルリン こども食堂



いせはらみらいクルリンこども食堂は大勢の皆様からのご支援をいただいております。



三光工業株式会社様（伊勢原工業団地内）では「水耕栽培」を行うためのフレームの開発、製作を行っています。土を使わずに植物を育てている（水耕栽培）のお野菜サンチュ・サラダ菜・水菜を、会社のご厚意で毎回提供いただいております。

こどもたちからお年寄りまでどなたからも好評で野菜サラダ・お吸い具・お浸し・添え物として献立を引き立ててくれています。



9月 かぼちゃを沢山  
・・福島県匿名さんから・・



9/5 石巻さんま 30本  
・・居酒屋鳩さん・・  
＜秋刀魚のかばやき＞に



ユーコープ厚木センター様  
（フードバンク）調味料等  
月2回

## こども食堂だよ！

10月3日（火）いただきま〜す。元気な声が聞こえます。  
☆カレーライス、お野菜いっぱいマカロニサラダ、お麩と青菜味の味噌汁。  
お替りもあり完売しました。



## こども食堂 11月~1月の予定

11月7日（火）、30日（木）  
12月14日（木）  
1月9日（火）、1月25日（木）

時間：午後5時半～7時半

場所：だいろくコミュニティー広場 来るいん  
（アサヒフラザ1階 奥）

## こども食堂への食材・物品

◆ 9月～10月のご提供者様（敬称略） ◆

長塚嘉子、大久保里子（板戸）、居酒屋鳩（伊勢原）、  
上崎照子（日向）、市川七郎（高森）、田中孝子（串橋）、  
片野泉（笠窪）、木内めぐみ（沼目）、宮崎喜美子（足柄）、  
福島県匿名（福島）、（株）三光工業（鈴川）、（株）テーエス  
ガス（伊勢原）、ユーコープ厚木（フードバンク）（飯山）

ありがとうございました

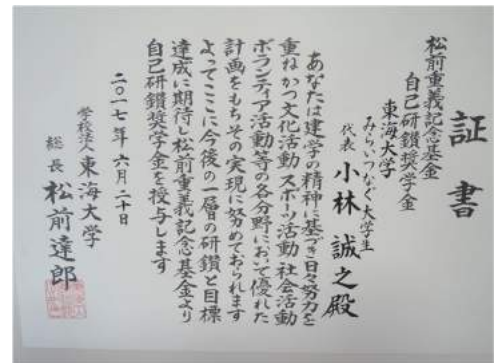
# ★★ 学習サポート みらい・つなぐ ★★



## 東海大学の学生さんから教材のご寄付

昨年 9 月から開始しました「学習サポートみらい・つなぐ」は、**経済的な理由・生活保護(様々な家庭の事情により)**等で学習塾を利用できないご家庭のお子さんを対象に学習支援を実施しています。皆様の善意で活動出来ますことに心から感謝申し上げます。

この度、東海大学学生小林誠之さん代表に松前重義記念基金「自己研鑽奨学金」が授与され児童生徒に教科書・参考書を購入していただきました。ありがとうございました。



### <感謝>

東海大学の先生方、また同職員の皆さまから温かいご指導を頂きながら、奨学金という形で私たちの活動にご支援を頂き、勉強に必要な教科書・問題集の購入の実現に至りました。教科書や問題集があれば勉強はもちろんはかどりますが、それ以上に私たちの活動を応援して下さっている方々がいることにとても勇気づけられています。ありがとうございます。

学習指導の対象である小学校高学年・中学生の勉強では基礎問題の繰返しの練習がなによりも大切であり、今後の応用問題の大切な基板になります。購入した問題集を使って繰返し練習することで“できるようになる”面白さを子供たちと共有できたらこれ以上に幸せなことはありません。今日も楽しく勉強しましょう!

東海大学医学部三年 小林誠之



### <今後の予定>

#### 時間と場所

10月28日(土)	未来セミナー読書会 研修会「脳から見た高齢者の心」 講師 宮森孝史 (当会理事長)	14:00~16:00 市民活動サポートセンター
11月4日(土)	未来セミナー2 みらいつなぐむうたごえ	10:30~12:00 シティプラザ 1階
11月18日(土)~ 19日(日)	サポセンフェスタ	10:00~15:00 青少年センター体育館
11月18日(土)~ 19日(日)	第42回農業まつり	9:00~15:30 農協本所
12月2日(土)	未来セミナー2 みらいつなぐむうたごえ	10:30~12:00 シティプラザ 1階
12月16日(土)	未来セミナー 読書会 (課題本 未定)	14:00~16:00 シティプラザ ボランティアセンター

# 児童コミュニティクラブだより



朝夕の風に秋を感じるこの頃です。

保護者の皆様、地域の皆様には日々何かとご支援を頂きありがとうございます。

今年の暑い夏を子どもたちも支援員も元気に、また大きなけがをすることなく無事に過ごすことが出来ました。夏休みならではの行事体験をしたことで、子どもたちの心身の成長を感じる日々です。

実りの秋といえます。子どもたちがより一層心身ともに充実して成長していく姿を見守りたいと思います。

4児コミ代表 安武 敬子

## <夏休みの行事の様子>

すいか割り、納涼祭、陶芸、子ども科学館、ともだち座、読み聞かせ、太鼓「輝（きらら）」、クッキー作り、調理実習、人権映画など、子どもたちは様々な体験をしました。



重曹の感触は？



発泡入浴剤作り



紙トンボ作り

## 陶芸作品



素焼き



本焼き



完成品、上手ですね！

## 子ども科学館(サイエンスショー、工作)



ピンポン玉が…



わかりました！



## 料理実習



説明聞いて！



美味しくいただきます！！





耳を澄ませて…

### ともだち座公演



リラックスして



聞き入ります

### 読み聞かせ



話に引き込まれます



### 太鼓「輝(きらら)」の演奏

はい、チーズ!



お話と一緒に参加



人権映画鑑賞です

### 人権映画鑑賞



音がすごい!



カッコイイです



輪投げ、よいしょ!



話をきいてね!



アンケート記入です

### ケーキ作り体験



すいか割り、スタンバイ

### すいか割り、納涼祭



何かな?



説明聞きます



一緒に作りましょう



焼き上がり、完成!!

### 《これからの予定》

- ◆十五夜・十三夜
- ◆新嘗祭
- ◆ハロウィン
- ◆ミカン狩り



# 子育てひろば「きらきら」



「子育てひろばきらきら」を利用されている方の声をお寄せいただきました。ありがとうございました。私たちサポーターは、こどもたちから、たくさんの元気をもらっています。どうぞこれからもひろばを利用してください。

- ◆活動場所：シティプラザ1階  
ふれあいホール
- ◆時間：午前10時～12時
- ◆参加費：一組100円 予約は不要  
・出入り自由です。  
どなたでも参加できます



## ◆開催日（11月～1月分）◆

	木	火	木	火	木	火	木
11月	9			21			30
12月	7	12	14				
1月		16		23		30	

○ヨガ体操 ○おはなしばる～ん ○もぐら座  
12/12、14はクリスマス制作をします。お楽しみに

## 利用者さんからの声

☆家の近所に公園や施設がなく、度々子どもの為に「きらきら」を利用しています。こどもの様子に家とは変わった成長が見られてとても良いと思います。環境もとても良いです。毎週来られたらと思います。(Tさん)

☆利用するのは2回目ですが広々とした空間で自由に遊ばせられるので、これからも利用したいと思います。市でやっていることも支援センターが遠いので、いろいろな所でこういう場所が増えてもらえると嬉しいです。(Mさん)

☆のびのびと遊べるのでこどもたちも楽しそうです。(Sさん)

☆きらきは子どもが広く遊べるのでオモチャや絵本も色々あるのでいいと思います。今日はお絵かきとおままごとを楽しんでいました。(Hさん)

☆上の子の時から参加していますが、優しいサポーターさん、家にはないおもちゃ、広い室内での走り回れる環境に気に入っています。サポーターさんは子どもたちと遊んでくれたり、相談にのってくれたり親にとっても居心地の良い場所です。(K、Aさん)

☆広い室内で遊ばせられるので、時々利用させてもらっています。同じ位の年齢のお友達も多く来ているので刺激になっているようです。(Kさん)

「子育てひろば・きらきら」に対して感謝の声が多く、サポーター一同とても励みになりました。ありがとうございました。



## 熱があるときの食事



## ★ワンポイントアドバイス★

熱が出ると水分が奪われやすくなり、こどもの場合は特に体の水分が不足しやすくなります。湯冷まし、麦茶、果汁、子ども用イオン飲料などを頻繁に与えましょう。また、食欲がなくなるので、ヨーグルト、アイスcreamなどさっぱりした食べやすい食事を与えましょう。

# 成年後見部会

## 意思決定支援について (No. 4)

成年後見部会 部会長 勝田 俊一

前回のNo. 3ではうまくいった事例を紹介しましたが、現実的には様々な問題が発生しうまくいくことばかりではありません。最近あった例を簡単に紹介します。

<グループホームから自立して一人暮らしを始めたが・・・>

家庭的に恵まれないAさんは児童養護施設から成人施設に入り、就職が決まった時点でグループホームを利用して生活してきた女性です。自立度は比較的高く、掃除、洗濯、料理、簡単なパソコン操作まで可能な人です。

グループホームは個室対応で比較的自由な生活を送ることができますが、とは言ってもその名の通りグループ(5~10人程度)で生活する場所なので、入居者の年齢や性別、障害状況も様々です。小集団で暮らすためのルールもあります。またホームの運営方針や管理者、生活指導員、世話人などの人材によって生活の場の雰囲気も異なることも事実です。

Aさんは比較的高い自立度が高かったために重度の方に合わせたルールや対応に対して不満があり予てから『早くグループホームから出て一人暮らしをしたい』と希望していました。グループホームで約5年間生活し預貯金も少し貯まってきました。本来ならあと数年間グループホームで生活し経済的基盤を整えてからの一人暮らしが理想的な方法でしたが、グループホームでの生活のストレスからホーム内でいたずらをするすることがあり、話し合いの結果一人暮らしをすることになりました。

そのこと自体は本人の望んでいたことなので良かったのですが、ある程度想定してはいましたが様々な問題が発生しました。

- 寂しさからネット知り合った男性と交際し始めた
- 携帯電話を使いすぎて料金が高額になった
- 離職してしまい、経済的に苦しくなった

このような人は一人暮らしをせず、ずっとグループホームで生活すべきなのでしょうか？

成年後見人としてはご本人の財産を守れなかったのが、後見人失格なのでしょうか？

このような人は障害のない人でもいるのではないのでしょうか？

いろいろな考え方があり良い面悪い面様々ですが、障害のある方の場合経験からでないと学べないことも多くあります。経験を積む権利、失敗をする権利、やり直す権利などいろいろと考えさせられるケースです。皆様はどう思いますか？

### <出前講座> 成年後見制度について 9月9日(金)

(社福)緑友会みどり園様から依頼があり当日の保護者会(職員含70名)成年後見制度について勝田俊一 部会長代表他2人が説明に伺いました。質問の中には

- ① 申し立てから決定までの時間はどのくらいですか
- ② 医療行為への同意はどのように関わっているのか？
- ③ 死後相続はどうなるのか？

そのほかにもいろいろな質問があり、身近な内容なので興味深く真剣に聴いていただきました。ありがとうございました。



# 未来セミナー2



## 新企画 けんこうをつなぐうたごえ

・心身ともにいきいきと過ごしませんか・という呼びかけで  
第1回 10月7日(土) 午前10時30分~12時 シティプラザ 1階で  
古川恵子さんの指導により 89名の方と日本の童謡・昭和の歌謡を唄いながら顔(^^)や口を大きく開けたり・笑い・おどり 楽しいひと時を過ごしました。



☆第2回は 11月4日(土) 午前10時30分~12時 シティプラザ です

## 入学・入園の子どもたちへ手提げ袋のプレゼント



地域の渡部静枝様からの気持と夢がいっぱいの手提げ袋が届きました。  
必要されている子どもさんへお渡ししたいと思います。ありがとうございます。

# ありがとうございます

### ご寄附者名簿 (敬称略)

H29. 8月~10月15日分

- 保坂一彌 10,000円、山岡直子 10,000円、
- みどり園 10,000円、笹原勉 10,000円、
- 飯田隆三 10,000円、大杉あや子 5,000円、
- 医療法人よつ葉会ゆめの森歯科 86,700円 (写真)、
- 相馬勇悟 40,000円、宮崎喜美子 10,000円、
- 梶田紀子 10,000円、N・N 5,000円
- U・K 2,500円、匿名 (5件) 11,400円
- 合計 220,600円



10月4日 ゆめの森歯科 (桜台) 様より  
イベントの収益金を当会の活動へ寄付

平成29年度累計 393,250円